

伝えてみよう。
わたしたちの想い！

第48回

中学生の主張 富山県大会

日時 令和8年8月21日（金） 10:00～
会場 富山県庁 4階大ホール

大会次第

- | | | | | |
|---|---|---|----|-------|
| ◎ | 開 | 会 | の | 挨拶 |
| ◎ | 審 | 査 | 委員 | 紹介 |
| ◎ | 発 | 表 | 者 | 紹介 |
| ◎ | 中 | 学 | 生 | の主張発表 |
| | ～ | 審 | 査 | （休憩）～ |
| ◎ | 審 | 査 | 結 | 果発表 |
| ◎ | 講 | | | 評 |
| ◎ | 表 | | | 彰 |

主催 富 山 県 富山県教育委員会
青少年育成富山県民会議 国立青少年教育振興機構

後援 富山県中学校長会 富山県PTA連合会

第48回「中学生の主張富山県大会」発表者

なかだ　ちはる		入善町立入善中学校	3年	発表順	
中田　千晴		老いとともに			
概要	誰にでも老いはやって来る。老いて衰えていく祖母と、どうすることもできず、そこから目を背けてしまう自分。もう一度頑張ろうと一生懸命にリハビリを頑張る祖母の姿から、私が今まで祖母に対して抱いてきた思いや、避けることのできない「老い」に対する考えを変えていく。私たち家族は、今後、どのように「老い」と関わっていけばよいのだろうか。				
まえだ　さき		魚津市立東部中学校	3年	発表順	
前田　咲葵		食べきれない不安			
概要	幼少期の給食の完食指導がトラウマとなり、他者と食事をすることに強い不安を感じるようになった。しかし、小学3年時の担任が、自分のペースを尊重してくれたことで、少しずつ症状が穏やかになっていく。後にインターネットで「会食恐怖症」を知り、同じ悩みをもつ人がいると分かって自分自身を受け入れられるようになった。見えない悩みを抱える人は多い。互いの事情を理解し合い、誰もが安心して過ごせる社会を目指したい。				
こばやし　めい		滑川市立滑川中学校	3年	発表順	
小林　芽生		恩送り			
概要	「恩送り」という言葉に出会ったのは、中学1年生の梅雨の時期です。人と関わることが苦手な私は、上手く環境に馴染むことができませんでした。けれども今は、まだ見ぬ出会いに心を弾ませています。大雨の中、雨音が心地よいものになったあの日。名前も知らない通りすがりの女性と1本の傘が、私に勇気をもたせてくれました。この発表を通して、「恩送り」があなたの心に残ることを願っています。				
きたやま　はるひ		富山市立城山中学校	3年	発表順	
北山　晴媛		日本の歴史			
概要	最近、神社仏閣の火災のニュースを度々目にします。火災対策は、壮大な歴史が息づくそれぞれの神社仏閣において念入りに行っているはずですが、しかし、火災が起こっているという現実を前に、さらにどういうことをしていけばよいのでしょうか。自治体単位と教育面という2つの視点からの対策として、自分なりに考えたことを提案します。				
ふくい　ゆづき		高岡市立南星中学校	3年	発表順	
福井　惟月		きいろの道			
概要	私は点字ブロックが日本発祥の設備であることを知りました。一本の動画をきっかけに、私たち健常者の日常が視覚障害者にとって当たり前ではないことを実感しました。そして視覚障害者の方々が安心して設備を使うことができるようにするために、私たちの配慮・協力が不足していると感じました。私たちが障害のある人と同じ環境で生きていることを心に刻み、一人一人が意識することで社会を今以上に素晴らしいものに変えていきたいです。				

さかい はるき 酒井 晴生		高岡市立牧野中学校 「みんな違ってみんないい」って本当か？	3年	発表順	
概要	「みんな違ってみんないい」最近、色々なところで耳にします。でも、みんな本当に違いを理解し、その違いを受け入れているのでしょうか。一般的な「普通」とはかけ離れた弟との日常生活を通して、僕は最近「みんな違ってみんないい」という言葉が一人歩きをしているのではないかと感じています。				
なかだ こなつ 中田 瑚夏		高岡市立牧野中学校 前を向いて生きる	2年	発表順	
概要	世の中には、「うそ」を盾にしないと自分を守ることができないと考えるほど、追い詰められた子供がいます。「素直になりなさい。」と言う前に、その子がなぜ「うそ」という盾をもたねばならなかったのか、聞いてほしいと思います。その子が抱える暗い背景に目を向けてください。				
いながき めいさ 稲垣 芽咲		砺波市立出町中学校 祖父の「おかえり」	3年	発表順	
概要	祖父から毎日言われる「おかえり」に、適当な返事をする事が多くなっていた私。しかし、免許返納後に外出や会話が減って意気消沈する祖父の姿や、学校での講演会をきっかけに、考えを改めます。「いつてらっしゃい」「おかえりなさい」等の挨拶に込められた温かい思いやりと相手の背景に思いを馳せる大切さに気づき、これからは祖父との日々の会話を大切にしていこうと決心しました。				
ひらせ さや 平瀬 沙弥		南砺市立南砺つばき学舎 それでも、描き続ける	8年	発表順	
概要	みなさんは画像生成AIについてどう考えますか。私は、画像生成AIは美術史の先人を踏みにじるものだと考えていました。そんなときに出会った「AIは制作手段でしかない。」という言葉に大きな影響を受けたのです。AIを自分の作品のクオリティの低さの免罪符に使っていたことを突き付けられる出来事でした。これからは、一人の絵を描く人間として、絵を描くことに真剣に向き合い、私にしか描けない絵をこの世に残していきたいです。				
うちやま ことこ 内山 琴子		富山大学教育学部附属中学校 五年後の私へ	3年	発表順	
概要	私は5年後20歳になります。そんな節目の歳の前に、これまでの自分の歩みを振り返ってみました。すると、嬉しかったこと、楽しかったこと、そして悔しかったことなどの思い出の真ん中には習い事のクラシックバレエがありました。そんなクラシックバレエの思い出とそれが私の考え方をどう変えてくれたかについて話したいと思います。				

☆ 中学生の主張富山県大会について ☆

1979年の国際児童年を記念して始められ、今年が48回目になります。

本大会の目的は、中学生が日常生活の中で感じていることや考えていること、家庭や社会において自分たちが果たすべき役割についての提言、将来の夢や希望などを自分の言葉でまとめ、県民に広く発表するものです。そして、自分と他者や社会とのかかわりを見つめ直し、誰もが社会の一員であるという意識の啓発をねらいとして実施しています。

☆ 作品の応募状況 ☆

応募総数	694点
県への推薦作品数	29点
県大会発表作品数	10点

☆ 審査委員 ☆

竹 歳 達 也 (審査委員長)	NHK富山放送局 コンテンツセンター長
宮 本 南 吉	富山新聞社 副代表報道局長
楠 浩 介	北日本新聞社 編集局 生活文化部長
仲 井 文 之	元富山国際大学 子ども育成学部教授
川 口 なつみ	富山県教育委員会 教育みらい室 指導主事
廣 田 勉	青少年育成富山県民会議 副会長
中 村 真由美	富山県厚生部 こども家庭室 こども未来課長
(敬称略 順不同)	



伸びよう 伸ばそう 青少年

毎月第3日曜日は とやま県民家庭の日

とやま県民家庭の日 から始まる1週間は とやま家族ふれあいウィーク